

2026年9月10日

各 位

会 社 名 V A L U E N E X 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 中 村 達 生
(コード番号 4422 東証グロース)
問合せ先 専 務 取 締 役 C F O 鮫 島 正 明
(T E L 03-6902-9833)

役員異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり役員異動を内定いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件につきましては、2026年10月27日開催予定の第20回定時株主総会及び同総会後に開催される取締役会における決議を経て、正式に決定される予定であります。

記

1. 役員異動

(1) 取締役の役職変更 (2026年10月27日付)

(下線部分に変更箇所を示しております。)

氏名	新役職名	旧役職名
なか 村 達 生 Choi Jiyong	代表取締役 <u>会長</u> CEO	代表取締役社長CEO
Choi Jiyong	取締役 <u>社長</u> COO	取締役
鮫 島 正 明	取締役 <u>副社長</u> CF0	専務取締役CF0

(2) 変更の理由

当社グループは、今後の持続的な成長及び企業価値の向上に向けて、中長期的な視点での経営と、日々の事業運営・組織マネジメントの双方を一層強化していく必要があると考えております。また、日本及び米国における事業活動をより一体的に推進していくためには、グループ全体の経営方針を共有しながら、各地域・各組織における事業執行やマネジメントを機動的に行う体制を構築することが重要であると判断いたしました。こうした今後の事業成長及び将来の経営体制の強化を見据え、経営陣の役割分担をより明確にすることを目的として、今回の役員人事を行うものです。

今後、中村は代表取締役として、当社グループの中長期ビジョンの策定に携わるとともに、「俯瞰経営サービス」をはじめとする経営層向けサービスの拡大、顧客企業の経営層を含む重要なステークホルダーとの関係構築・対話など、当社グループの中長期的な企業価値向上につながる活動に、これまで以上に注力してまいります。

一方、Choi Jiyongは、事業計画の実行、各事業及び組織のマネジメント、日本及び米国の事業運営の連携強化など、グループ全体の業務執行を幅広く担います。特に、日本と米国のマネジメントの一体化を進め、経営方針を各事業・組織の具体的な活動へと着実に落とし込む役割を担ってまいります。

中村が中長期的な視点から経営に関与し、Choi Jiyongが事業執行及び組織マネジメントを推進することで、それぞれの役割と強みを活かした経営体制を構築いたします。また、新たな経営体制のもと、経営管理及び事業執行体制を強化するため、鮫島を取締役副社長CF0といたします。

今回の役員人事及び会長職の新設は、現在の経営体制を単に変更することを目的とするものではなく、今後の事業規模や事業領域の拡大を見据え、将来にわたって持続的な成長を実現できる経営体制を構築するための取り組みの一環です。

新たな体制のもと、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みと日々の事業執行の双方を強化し、当社グループの持続的な成長を目指してまいります。

以 上